

東京電機大学大学院 先端科学技術研究科 平成27年度 講義要目(シラバス)

科目名	メディア情報学先端演習
英文名	Advanced Study of Media Informatics
学部学科	先端科学技術研究科 情報学専攻
配当学年	1・2・3年次
開講時期	通年
単位数	4.0
必選区分	選択
担当者名	勝又 洋子

目的概要	(A)「技術は人なり」に根ざした情報デザインおよびメディア情報学分野において高度な専門知識と広い視野を持ち、自立して研究が実践できる研究者を養成する。(B) 自ら研究課題を見出し、問題発見および解決策を立案、遂行し、問題解決へと導く自立的研究遂行能力を育成する。(C) 学会での研究発表、国際会議におけるプレゼンテーション力の向上をめざす。(D) 学術論文の作成と学術誌への投稿。
教科書名	学術雑誌ほか進捗に応じた対応
参考書名	進捗に応じた対応
評価方法	以下の各項目により総合的に評価(A) オリジナリティのある研究論文の内容(新規性、有効性、達成度) (B) 学術論文誌への投稿実績及び国内学会・国際会議での発表実績 (C) プレゼンテーションによる研究成果発表
テーマ・内容	(A) 人間工学・空間デザインおよびメディア情報学分野の博士論文研究課題に関する研究計画立案、実験準備、実験データ収集、問題解決のための分析力の醸成、関連論文の検索と収集・分析。学会・国際会議発表論文の作成、学会発表等の計画的実施。 (B) 人間工学・空間デザインおよび情報メディアに関わる主観評価および客観評価手法。効果的なプレゼンテーション技法。学会誌関連論文(人間工学、空間デザイン、メディア情報学等)の内容検討。学会発表論文報告等。
E-Mail address	yoko-k@mail.dendai.ac.jp
履修上の注意事項・学習上の助言	研究課題に関連する内外の論文、資料等を事前に準備しておくこと。研究計画/タイムテーブルを作成し、研究成果は国内学会および国際学会で発表するほか学術誌にも論文を投稿して公表する。そのため常時英語力を鍛錬しておくこと。